

キャラクター名  
シャーロット・ブルーリッジ

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	高校三年生
	エンジェルハイロウ					
オプション			年齢	17歳	性別	女
覚醒	素体	衝動	加虐	初期侵食率	31	%
出自	名家の生まれ	経験	自信	邂逅	鏡の少女と狩人騎士	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	12
感覚	4	1	0			5	(非装備時)	12
精神	2	0	0			2	戦闘移動	17
社会	1	0	0			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	6		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術: 紅茶	1		知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 裏社会		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
LANCE	RC	2r+6		Lv*3		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
----	----	----	----	----	----

所持品

UGN幹部のコネ(アッシュ)	
傭兵とのコネ(ルプス)	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
神速の担い手	P	N		
アッシュ・レドリック	P 連帯感	N 脅威		
アメリア・ブルーリッジ	P 有為	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
援護の風	5	2	オート					
効果:	ダイス+Lv 1R1回							
ウィンドプレス	3	2	オート					
効果:	達成値+Lv*3							
サイレンの魔女	3	5	メジャー	視界	シーン(選択)	RC		
効果:	攻撃力+Lv*3 装甲無視							
戦いの予感	4	2	セット					
効果:	行動値+Lv×10 1シーン1回							
スピードスター	1	5	セット					
効果:	一回の攻撃を+行動値 1シーン1回							
光の衣	2	4	minor					
効果:	次のメジャー攻撃へのドッジC+1							
真偽感知	★	2						
効果:	必要があれば《RC》							
真昼の星	★							
効果:								
彼方からの声	★	1						
効果:								
高濃度酸素バブル	★							
効果:	割と汎用性のあるバブル							
効果:								
効果:								
効果:								

イギリスの光学機器メーカー；ブルーリッジ社の令嬢であり、ブルーリッジ・ジャパンの実質的なリーダー。ブルーリッジ社はランカスターグループなどと同じく初期からのUGNのスポンサーとして知られる会社である。ブルーリッジ・ジャパンの利益の為、UGN日本支部とは常に連絡を密にしている一方で、数奇な縁から出逢ったアッシュ・レドリックとは波長が合う模様。その為、改革派に属していると見られているがそのことを強く押し出すことは無い、表立っては。

彼女自身はレネゲイドコントロールや、身体能力(肉弾戦闘や射撃戦)が強いわけではない。彼女の父が自らの娘だとして認知したのは彼女の冷徹なまでの計算高さ、貪欲なまでの力への渴望を持っていたためである。ブルーリッジ社としては研究放棄しようとしていた衛星兵器開発に幼くして辣腕を振るい、これを不完全ながらも実践投入可能なまでに作り上げた。「Laser Advancements for Next-Generation Compact Environments」 通称LANCEシステムである。

自らを観測手となり、地球大気の状態やそれに伴う屈折率を調整し、地球におけるレンズの役割を行うことによって彼女が敵として認識した敵を焼き払う。彼女が手に持っている照準器は短槍の形を模している、そう、LANCEの由来とはゼウスが振るう雷霆なのである。システムに一点問題があるとすれば、ボタン一つでオーヴァードを殺せるというわけではなく最終誘導などにはオーヴァードの能力が必要であるという点である。

そんな合理主義のお嬢様ではあるが、ブルーリッジ・ジャパンの責任者となるにあたって日本の一般的な高校に通っている。折角の外国(日本)での生活なのだからと学校生活ではお嬢様としての振る舞いは最小限にしており、また学内外のあちらこちらで姿が見られることだろう。天文部の部長も務めている

ブルーリッジ家はハノーヴァー朝の御代に男爵家となった資本家が家の始まりであり、続いて子爵位を購入。ナポレオン戦争において赤字覚悟で王国に対して軍資金・艦船艦装を提供し、戦後その功績を認められてヴィクトリア女王の手自ら伯爵位を授けられた。それ以来成金貴族という悪評は立ち消え、王国への忠義篤い技官貴族と見られるようになる。またナイルの海戦で有名なネルソン提督との親交が非常に深かったことから、提督へ最新式の双眼鏡を提供する一方宣伝塔としての役割を頼み、許可された。